

■ 「ADO 法人財務会計」の年度更新処理とデータの移行について

○ 平成 30 年版のデータベースファイルの変更と年次更新処理の手順について

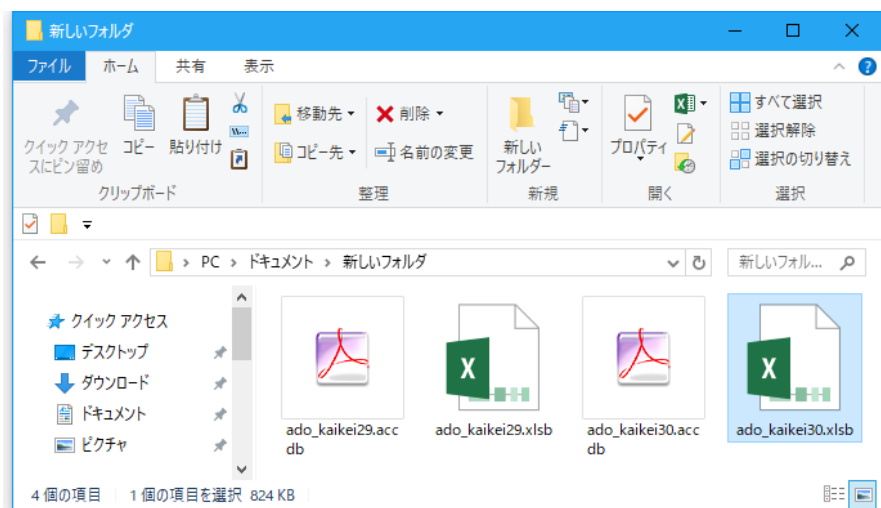
- 平成 30 年版のデータベースファイルは ado_kaikei30.accdb ファイルとなっています。年度ごとにデータベースファイルが違っているため、年度更新は「開始」メニューの「前年分データ読込」ボタンから自動実行することができます。

「ADO 法人財務会計」は平成 28 年版からデータベースファイルの構造を更新して従来の ado_kaikei.mdb ファイルから ado_kaikei28.accdb ファイルに変更しています。

なお accdb ファイルは Access2007 以降のデータベースファイル形式になります。このため Access2003 以前ではファこの操作することができません。

平成 29 年版 ado_kaikei29.accdb ファイルから平成 30 年版 ado_kaikei30.accdb ファイルへの年度更新処理はご注意ください。

手順 1 平成 29 年版のシステムとデータベースファイル、平成 30 年版のシステムとデータベースファイルを同じフォルダにおいて平成 30 年版システムの ado_kaikei28.xlsb ファイルを開きます。



平成 29 年版
ado_kaikei29.accdb
ado_kaikei29.xlsb

平成 30 年版
ado_kaikei30.accdb
ado_kaikei30.xlsb

システムとデータベースファイルを同じフォルダに置きます。

手順 2 平成 30 年版の「ADO 法人財務会計」の「開始」メニューの「前年分データ読込」ボタンから自社の名称と住所、勘定科目名称、勘定科目残高、摘要名、取引先などのデータを平成 29 年版のシステムとデータベースファイルから年度更新します。



《ご注意》

お使いの Excel のバージョンによりまして「ファイルから更新」処理で年月日のデータが和暦から西暦または数値に自動変換されてしまう場合がありますのでご注意ください。

年月日データが西暦または数値に自動変換された場合は、年末調整における配偶者控除または扶養控除の年齢からの控除金額の判定のために和暦での再入力をお願いします。

手順3 平成30年版の事業年度を「開始」メニューの「基礎情報の登録」から変更します。

基礎情報データの登録

会社名・住所データ | **事業年度** | 科目区分 | 消費税の経理方法 | 仕訳・取引先・摘要の登録

事業年度 平成30年 1月1日から平成30年12月31日

科目区分 法人(原価計算なし)

仕訳を入力した後では、事業年度と科目区分は変更できません。
変更するには登録した仕訳をすべて削除して下さい。

事業年度が1年未満でも、事業年度は1年で登録して下さい。

消費税率 0.08

OK キャンセル

《データ移行についてのご注意》

「ADO 法人財務会計」の ado_kaikei29.xlsx が Excel のカレントフォルダにあると、Excel は同じフォルダにある ado_kaikei29.xlsx ファイルではなくてカレントフォルダのファイルからデータの移行を実行してしまいます。

Excel のカレントフォルダは、「Excel のオプション」の「保存」の「既定のローカルファイルの保存場所」です。

Excel のオプション

ブックの保存について指定します。

ブックの保存

ファイルの保存形式(E): Excel ブック (*.xlsx)

次の間隔で自動回復用データを保存する(A): 10 分ごと(M)

保存しないで終了する場合、最後に自動回復されたバージョンを残す(L)

自動回復用ファイルの場所(R): C:\Users\jun\AppData\Roaming\Microsc

ファイルを開いたり保存したりするときに Backstage を表示しない(S)

サインインが必要な場合でも、その他の保存場所を表示する(S)

既定でコンピューターに保存する(C)

既定のローカル ファイルの保存場所(L):

個人用テンプレートの既定の場所(T):

カンマ区切りファイル (*.csv) を編集するときにデータ損失の警告を表示する

OK キャンセル

Excel は最初にこのフォルダから下のファイルを検索して開こうとします。

このフォルダに ZIP ファイルを解凍後の空の ado_kaikei29.xlsx ファイルがあると、このファイルに対してデータ処理を実行しますので、データの移行が正常にできません。

■ ファイルを開く際の「読み取りパスワード」の設定について

● ファイルを開くパスワードの設定について

このシステムの Excel ファイルは、ファイルを開くときの「読み取りパスワード」を設定することができます。

▼ Excel ファイルを開くときに「読み取りパスワード」を設定する手順

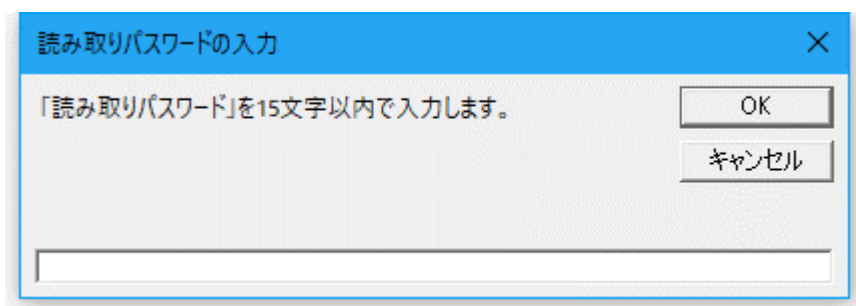
1. 「開始」メニューの「ファイル読取保護」ボタンをクリックします。表示されるメッセージでは「OK」ボタンをクリックします。



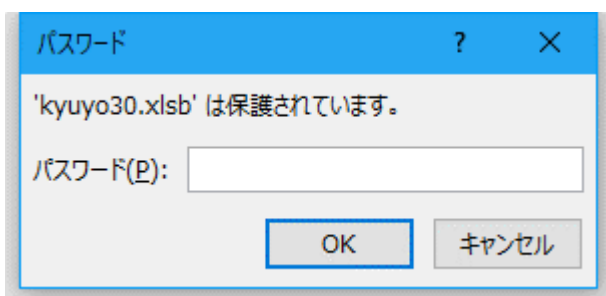
《ファイルの保護》

マイナンバーなどの第三者に見られると支障がある Excel ファイルに読み取りパスワードを設定して、ファイルを開く際にパスワードが必要とすることができます。

2. 「読み取りパスワード」を 15 文字以内で入力します。



3. 次のこのファイルを開く場合は、設定した「読み取りパスワード」の入力が必要になります。



《ご注意》

Excel ファイルに設定した読み取りパスワードを忘れると、システムのファイルを開くことができなくなりますのでご注意ください。

